

双方が個性や能力を発揮することが大切



マリンバを演奏する後藤由里子さん(左)とロビン・ロイドさん(右)

五條市男女共同参画講演会

「男(ひと)と女(ひと)がわかりあって信じあう」をテーマに、ロビン・ロイドさんと後藤由里子さんを講師に迎え、共同参画市民講演会が2月4日に市民会館で開催されました。

ロビン・ロイドさんは尺八や民族楽器で、後藤由里子さんはマリンバの演奏にトークを交え講演。ロビンさんは、「多くを語らず、自然のままに感じ、素直な気持ちで心が通い合える時、良い音楽にめぐり合える。そしてお互いに尊敬の念をもちながら競い合い、補い合い、そして双方が個性や能力を発揮し、夢や希望を実現していくことが男女共同参画社会ではないか」と参加者に語りかけました。

個性を認める子供理解

青少年健全育成講演会

子供たちの育成にかかわる問題解決の糸口に近づこうと、2月3日中央公民館で青少年健全育成講演会が開催されました。この講演会は「今日を楽しく生きる教育・一人一人の違いを認める子ども理解」をテーマに国立特殊教育総合研究所の藤井茂樹氏を講師に招き行われました。また講演後に、生徒、保護者、教員等をパネリストにシンポジウムが開かれ、学校でのいじめ問題などが話し合われました。



シンポジウムで意見を述べるパネリスト



五條西中学校バレーボール部



左から井藤皐さんと中むつ美さん(五條東中学校)

中学生 スポーツで活躍

このほど、市内の中学生がバレーボール、テニスの各大会で好成績を収め、そろって全国および近畿の舞台へ出場することとなりました。

奈良県バレーボール選手権大会では、五條西中学校バレーボール部が香芝西中を破り優勝し、3月28日に開幕する第39回近畿バレーボール大会へ出場を決めました。

また、近畿中学校ソフトテニス選抜インドア大会奈良予選団体の部で、五條東中学校が3位に入賞、個人の部でも同中学校2年の井藤皐さん・中むつ美さんのペアが優勝し、3月26日に開幕する第18回都道府県対抗全日本中学ソフトテニス大会への出場を決めました。